

催淫  
アイドル  
EX



# あらずじ

グラビア撮影の際恥ずかしさのあまり  
逃げ出してしまった千枝

追いかけてきたプロデューサーが

手渡した薬とイヤホン

「心を落ち着ける薬」と言われ信じて

飲み込む千枝だったが実は媚薬だった

そしてイヤホンから流れてくる催眠導入音

千枝は催眠状態の際の記憶は普段思い出せない

用にされたまま身体を開発されていく

そして調教の具合を確かめるため

「番組の収録で共演する犬と仲良くなるために

犬の気持ちになろう」という催眠をかけられ

千枝はプロデューサーの毒牙に…

あ、もう戻ってきませんか？  
えへへ、佐々木千枝です♥

今日は千枝が今度出演する番組で  
共演のワンちゃんやんと仲良くできるように  
ワンちゃんになりきる練習を  
プロデューサーに手伝ってもらっています♥  
まずはワンちゃんが大好きなミルクを  
飲みたいと思います♥

「待て」

プロデューサー  
早く早く早く

千枝我慢をばなすよ

は〜ん

「早く」

んんん♥

先っぽをえるへるすると  
ミルクは出てくいでと  
その分濃厚なるらしとPeta

最初は苦くて美味しくなかつたけど  
最近ハワンちゃん気持ちに  
近づけたのかな：濃厚なミルクが  
癖になってきました

あつ♡おち○ちんが  
ピクピクしてきた♡  
そろそろ濃厚なミルクが  
出そうです♡

んんっ♡  
やっとなミルクが  
出てきました♡

勿体無いので奥の  
一滴まで残さないようにた  
ゴクゴクしちやいます♡

大好きなミルクだからって  
ちよつとはしたないかな？♡

ちゅっ♡

「さあ…お腹いっぱいになったら次は？」  
運動…です♥

「正解。じゃあどんな運動しようか？」  
仲良くなるには触れ合いが  
大事だと思います♥

「とうとうと？」

交尾…です♥  
フロデューサーのおち○ちんと  
千枝のおま○こで仲良く  
触れ合いたいです♥

は  
あ♥

く

呻

ト  
ン  
ン  
ト  
ン

「よくできました。」

あ…♥あ…♥  
おち○ちん入っ…て  
きたあ…♥

「あんまり従順でも  
面白くないな…っ」と

え？あ…あれ？  
千枝…あれ？

ふ…プロデュー…サー!?  
何してる…んですか!?!  
やめて…ください!  
「うん。いい反応だ  
実に屈服させがいがある」  
訳…わから…ないこと  
言…って…ない…で  
抜…いて…く…ださい!  
千枝…プロデューサーさん  
好きだったのに…こんな…っ

「とはいえ記憶は閉じ込めているが  
身体は十分調教してあるから  
すぐ落ちてしまうかな」

何言ってる…んっ…  
です…か…あ…んっ

「ふふ…あえて奥まで突かないように  
しているのにその感じ様じゃ  
奥まで突いたらどうなってしまうかな」

千枝…千枝…感じ…んっ  
て…あ…っ…ない…も…ん…んっ

「そうかそうか…  
じゃあ試しに奥まで  
突いてあげよう」

「そら！」

ズ  
ズ  
ズ

てんてんてんてん

あ…あ…  
「ほらやつぱり感じてた  
じゃないか  
一突きでイっちゃうなんてね」  
ごめ…な…ひ…ひ…  
千…枝…嘘…つきま…ひた  
だから…し…やめ…  
「駄目だよ。嘘つきには  
お仕置きが必要だ  
二度と嘘がつけなくなる  
まで絶頂かせてあげよう」

や…やだあ…  
千枝…感じ…て  
なんか…ない  
け…と…やめ

そんなあ…  
ゆるみ…でえ…

は…は…

「ほらほら千枝ちゃんはワンちゃんの  
気持ちになりたかったんでしょ？  
今の千枝ちゃんは発情した雌犬そのものだよ」

千枝「……  
ワンの……んまた……い？」

「そうそう。だから  
いっばい感じていいんだよ」

そつ……か……ちえ……いま……  
ワン……ちゃん……なん……だ……♡

キューッ

「そろそろワンちゃんが  
大好きなミルクいっばい  
出してあげるね」

は……い……♡  
千枝……に……ミルク……  
い……ばい……くだひや……い……♡

ずちゅ

ちゅ

ちゅ

ずちゅ

ずちゅ

ちゅ





# 後書き

初めましてorこんにちはyashaです  
この度は本を手にとって頂きありがとうございます  
今回のお話はC82で発行した「催眠アイドル」の  
入れられなかったエピソードです。  
この話の後上記の本の最後のおやじに墮とされる話に  
続きます。

本当は犬×千枝ちゃんの予定だったのですが時間と  
画力の都合上プロデューサーになってしまいました(・ω・)  
やはり催眠系は墮ちるまでの過程を重視したいので  
つつい頁がかさんでしまって入れられない話が  
出てきてしまうのが難点ですね…  
またその内催眠系描きたい所です…催眠音声ネタとか  
浮かんでるんですが如何せん頁がかさむ予感ピンピン  
なので来年に持ち越しで(ε`;) )

ではまた次の本でお会いできれば嬉しいです

yasha

奥付

発行 Endless Requiem  
発行者 yasha  
発行日 2012年11月23日  
印刷所 ねこのしっぽ様

連絡先

<http://www.pandora.nu/endlessrequiem/>  
yasha@pandora.nu

☆本書の内容の無断転載・コピー・ネット上への  
アップロードを禁じます。



**Endless Requiem  
Presents**